様式4

平成　　　年　　月　　日

症例報告を含む医学論文及び学会発表における患者プライバシー保護のチェック表

発表先

研究題目

研究責任者

1. 患者個人の特定可能な氏名、記号番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
2. 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする。（青森県、青森市など）
3. 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
4. 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定されるような情報（施設名、所在地等）を記載しない。
5. 写真の提示は顔がわからないように配慮し、やむを得ない場合は目を隠す。
6. 症例を特定できる画像情報に含まれる番号などは削除する。
7. 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
8. 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成13年3月29日）による規定を遵守する。

（日本消化器外科学会「症例報告を含む医学論文及び学会発表における患者プライバシー保護指針：平成28年3月1日一部改正」を一部改定し作成）